

# 殺虫剤

協友

## マラソン乳剤50

マラソン..... 50.0%

種類名/マラソン乳剤  
 農林水産省登録/第21901号  
 毒性/普通物\*  
 有効年限/4年  
 危険物表示/4-2石  
 包装/500ml×20

### 特 長

- 広範囲の害虫に対し、速効的に効力を発揮します。

### 適用害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法	
か ん き つ (なつみかん を除く)	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍	200～ 700 ℓ	収穫14日前 まで	本剤 5回 マラソン剤 5回	散布	
	カイガラムシ類 ハマキムシ類 ヤノネカイガラムシ若齢幼虫 アオバハゴロモ	1000～ 2000倍					
り ん ご	ハダニ類 リンゴワタムシ アブラムシ類	2000～ 3000倍			1000～ 2000倍		本剤 5回 マラソン剤 5回 【休眠期から芽出 直後までは1回】
	ナシヒメシンクイ ハマキムシ類 カイガラムシ類	1000～ 2000倍					
	モモシンクイガ	1000倍					
な し	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍			1000～ 2000倍		本剤 5回 マラソン剤 5回 【休眠期は1回】
	ナシヒメシンクイ ハマキムシ類 カイガラムシ類	1000～ 2000倍					
も も	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍			1000～ 2000倍		本剤 5回 マラソン剤 5回
	ナシヒメシンクイ カイガラムシ類	1000～ 2000倍					
	モモシンクイガ	1000倍					
ぶ ど う	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍	1000～ 2000倍	本剤 6回 マラソン剤 6回			
	ハマキムシ類 カイガラムシ類	1000～ 2000倍					
	キンククチフトゾウムシ成虫	1000倍					
か き	ハマキムシ類 カイガラムシ類	1000～ 2000倍	2000～ 3000倍	本剤 4回 マラソン剤 4回			
	イラガ類	2000～ 3000倍					
お う と う	ハマキムシ類	1000～ 2000倍	2000～ 3000倍	本剤 5回 マラソン剤 5回 【休眠期の50倍 希釈散布は1回】			
	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍					

(つづく)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法			
びわ	アブラムシ類	2000～ 3000倍	200～ 700 ℓ	収穫7日前 まで	本剤 5回 マラソン剤 5回	散布			
うめ	ハマキムシ類 カイガラムシ類	1000～ 2000倍							
だ い す えんどうまめ あ す き	ハダニ類 アブラムシ類 アザミウマ類 コガネムシ類	2000～ 3000倍	100～ 300 ℓ		収穫前日 まで				
	マメシロイガ ナモグリバエ	1000倍							
いんげんまめ	ハダニ類 アブラムシ類 アザミウマ類 コガネムシ類	2000～ 3000倍					2000倍		本剤 3回 マラソン剤 3回
	マメシロイガ ナモグリバエ	1000倍							
	インゲンテントウ	2000倍							
豆 類 (未成熟)	ハダニ類 アブラムシ類 アザミウマ類 コガネムシ類	2000～ 3000倍					1000倍		
	ハモグリバエ類 マメシロイガ カメムシ類	1000倍							
	インゲンテントウ	2000倍							
きゅうり	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍		1000倍					
	ウリハムシ	1000倍							
すいか	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍	1000倍	本剤 6回 マラソン剤 6回					
	ウリハムシ	1000倍							
メロン	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍	1000倍	本剤 3回 マラソン剤 3回					
	ウリハムシ	1000倍							
かぼちゃ	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍	1000倍	本剤 5回 マラソン剤 5回					
	ウリハムシ	1000倍							
うり類 (漬物用)	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍	1000倍	本剤 3回 マラソン剤 3回					
	ウリハムシ	1000倍							
にがうり	アブラムシ類								
トマト				本剤 5回 マラソン剤 5回					
なす	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍		本剤 6回 マラソン剤 6回					
ピーマン				本剤 5回 マラソン剤 5回					

(つづく)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法		
キャベツ	アブラムシ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍	100～ 300 ℓ	収穫前日 まで	本剤 マラソン剤	5回 5回		
	カブラハバチ アオムシ	1000倍						
カリフラワー ブロッコリー	アブラムシ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍		収穫3日前 まで				
	カブラハバチ アオムシ	1000倍						
はくさい	アブラムシ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍		収穫前日 まで				
	カブラハバチ アオムシ	1000倍						
だいこん	アブラムシ類	2000～ 3000倍		収穫14日前 まで			本剤 マラソン剤	6回 6回
	ナモグリバエ カブラハバチ アオムシ	1000倍						
かぶ	アブラムシ類	2000～ 3000倍		収穫3日前 まで			本剤 マラソン剤	4回 4回
	ナモグリバエ カブラハバチ アオムシ	1000倍						
いちご	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍		収穫3日前 まで			本剤 マラソン剤	5回 5回
	ミカンキイロアザミウマ	2000倍						
ねぎ	アブラムシ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍		収穫7日前 まで			本剤 マラソン剤	6回 6回
	ネギハモグリバエ	1000倍						
たまねぎ	アブラムシ類 アザミウマ類	2000～ 3000倍		収穫7日前 まで			本剤 マラソン剤	6回 6回
	ハモグリバエ類	1000倍						
にんじん	アブラムシ類 キアゲハ ヤサイソウムシ	2000～ 3000倍	収穫14日前 まで	本剤 マラソン剤	4回 4回			
ごぼう	アブラムシ類		収穫7日前 まで	本剤 マラソン剤	5回 5回			
ほうれんそう			収穫14日前 まで	本剤 マラソン剤	4回 4回			
レタス			収穫3日前 まで	本剤 マラソン剤	5回 5回			
あしたば			ウドノメイガ	1000倍	収穫7日前 まで	本剤 マラソン剤	3回 3回	
食用ぎく	アブラムシ類	2000倍	収穫3日前 まで	本剤 マラソン剤	2回 2回			
よもぎ			収穫7日前 まで	本剤 マラソン剤	1回 1回			
花き類・ 観葉植物	ハダニ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍	発生初期	本剤 マラソン剤	6回 6回			
きく	ヨトウムシ類							
サルビア	オンブバッタ							

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
マリーゴールド	ハモグリバエ類	2000～ 3000倍	100～ 300ℓ	発生初期	本剤 6回 マラソン剤 6回	散布
たばこ	アブラムシ類 ヤサイゾウムシ	1000倍	25～ 180ℓ	収穫10日前 まで	本剤 2回 マラソン剤 2回	
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	2000倍	60～ 150ℓ	収穫7日前 まで	本剤 5回 マラソン剤 5回	

## 使用にあたって

### ■使用上の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ミカンキロアザミウマの防除に使用する場合は、多発生時には、効果が劣ることがあるので、初発生をみたら直ちに散布してください。
- 本剤を大型散布機で使用する場合は、各散布機種の散布基準に従って実施してください。
- 本剤に対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
  - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤は、自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。

### ■混用・薬害

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさけてください。

### ■蚕 毒

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

### ■水産動植物への注意

- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

### ■安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。
  - 本剤の解毒剤としては、硫酸アトロピン製剤およびPAM製剤の投与が有効であると報告されています。
  - 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
  - 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
  - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
  - 危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。
- ### ■貯蔵上の注意
- 密栓し、火気をさけ、直射日光のあたらない低温な場所に保管してください。